

金沢美術工芸大学建設工事実施設計の概要について

1 概 要

所 在 地	金沢市小立野 2 丁目 933 番 5
敷地面積	47,275 m ²
構造規模	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地上 3 階、地下 1 階
延床面積	約 37,400 m ²
	校舎（附属棟含む） 約 32,400 m ²
	図書館・美術館 約 3,200 m ²
	体育館（多目的ホール） 約 1,800 m ²
	（※延床面積には、テラスやピロティ等の半屋外部分の面積を含む）
建設工事費	約 148 億円（外構を除く）

2 設計内容

下記に留意した設計により、基本コンセプトである『開かれた美の探求と創造のコミュニティ』を実現

- 大学の活動を発信する「アートプロムナード」の一部にガラス覆いを設けるなど、半屋外空間を随所に設置し、雨や雪が多い北陸の気候に配慮
- 創作に集中できる「創作の庭」に面してリング状に「共通工房」を配置し、全ての学生が領域を越えて利用できる効率的な制作環境を構築
- キャンパス内の随所に設ける「アートcommons」を多様な作品の展示や合評が行える環境とし、学生相互が刺激あえる空間を整備
- 隣接する用水沿いに遊歩道を整備し、地区の回遊性を高めるとともに、周囲の道路沿いには歩行者空間を設け、キャンパス周辺の歩行環境向上に配慮
- キャンパスのエントランスとなる広場をアクセス道路沿いに整備し、その地中に雨水貯留施設を設け、敷地内の雨水流出を抑制

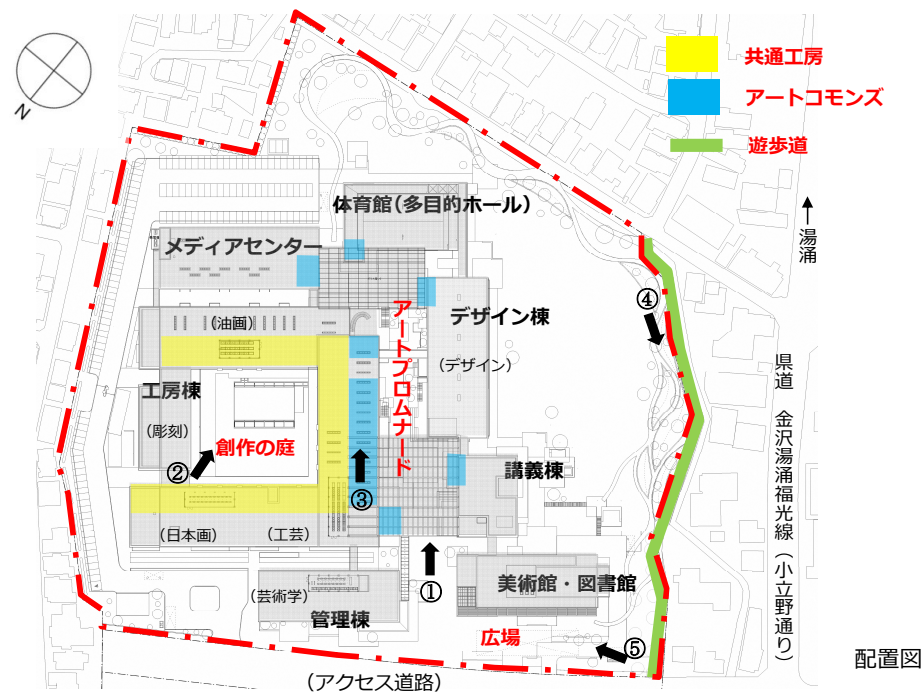
3 今後の予定

令和 2～4 年度	建築・設備工事
令和 5 年度 中	キャンパス移転予定

(イメージパース)



鳥瞰パース



配置図

① アートプロムナード：大学の活動を広く発信する場となるキャンパスのメインストリート



② 創作の庭：共通工房に囲われ、学生が集中し自由に創作できるコミュニティ空間



③ アートコモンズ：キャンパス全体に分散して配置された展示や合評のためのスペース



④ 遊歩道：辰巳用水に沿って緑や水を感じられ気軽に散策できる歩行者空間



⑤ 広場：地中に雨水貯留施設を設けた多目的なイベントスペース

